

地域の4公民館が連携し、 活動です。 手作り教材で考える力を育てる放課後子ども教室

富山県砺波市

活 動 名

庄川子どもわくわく教室

関係する学校

庄川小学校

Г	活動区分	※ H26 年度の実績(補助の有無については H						年度の状況)
基本データ	土曜日の 教育活動	コーディネーター数	子供の平均 参加人数	開始年度	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業·NPO との連携
	学校支援	コーディネーター数	ボランティア 登録数	開始年度	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業·NPO との連携
		コーディネーター数	子供の平均 参加人数	年間開催日数	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業·NPO との連携
	放課後	1人	15人	20 ⊟	有	有	無	無
	子供教室		実施場所				放課後児童クラブとの連携	
		庄川小学校				19 年度	一体型	
	コミュニティ・	指 定 日				委員数	児童生徒数	学級数
	スクール							

活動の概要・

- ・庄川小学校区の子供たちの放課後における安全で安心な居場所を設け、地域の方々の協力を得て、異年齢交流や世代間交流 を行うことを目的としている。
- ・公民館事業を母体とするのではなく、独自事業として新たに実施するモデルケースとしてスタートした。
- ・活動は、国語・算数を中心とした問題解決的な学習、伝承文化教室(折り紙、読み聞かせ、昔遊び等)等、多様な活動を行っ ている。

■特

【特徴的な活動内容】

- ・地域の連携を強化するため、校区の4公民館から役員を出して運営委員会を組織し、より地域に根差した活動を実施している。
- ・学習活動では、1~3年生がグループになって協力し合い、自分たちの力で答えを導き出そうとする問題解決的な学習をしている。今の教育 に必要な「考える力」を養うことができる教室である。
- ・伝承文化教室では、読み聞かせ、折り紙及び昔の遊びを通して、子供たちに昔のことを伝える。

【実施に当たっての工夫】

- ・学習活動では、推進員が毎回工夫を凝らした教材を作成し、かるたやゲームを通して、グループ間で競い合ったり協力し合ったりしている。 また、童話の主人公、アニメのキャラクターを取り入れるなど、楽しく学べるようにしている。
- ・放課後児童クラブとの一体型の連携を進めることで、クラブの子供たちにも、問題解決的な学習の場を提供し、「考える力」を育てている。
- ・読み聞かせは、推進員が選んだ絵本、紙芝居で行い、子供たちは集中して聞いている。
- ・折り紙や工作は、季節やストーリー性のあるものを取り入れている。

■ 事業を実施して

- ・手作り教材を使うため、子供たちが楽しみながら答えを導き出し、集中して学習することができる。また、根気よく教えていると最後はでき るようになり、達成感を得ている。
- ・読み聞かせでは、子供たちが集中して聞きながら感受性豊かな心を育てている。
- ・折り紙や工作は、毎回全員が興味関心をもって取り組んでいる。
- ・放課後児童クラブの子供たちもプログラムに参加し、満足感を得ている。

■ その他

・国語と算数を1~3年生が一緒になって学ぶので、理解度に差があるが、グループになって協力し、答えを導き出したり競争したりと様々な 形で、実施している。終了後、個別に宿題を見ることもある。

·体型で実施

庄川わくわく教室

運営委員会 (庄川小学校下内 公民館)

庄川小学校区 放課後児童ク ラブ

> 運営委員会 (庄川小学校下 地域全体)





算数かるたの様子